

宝酒造の歴史

第1回「TaKaRaクリーン缶ウォーキング」を開催 1991(平成3年)

スポーツドリンク「PADI」に、日本で初めてステイオンタブ(SOT)を採用 1989(平成元年)

適正飲酒啓発パンフレット「Say No 読本」を発行 1985(昭和60年)

「Say No」キャンペーン実施 1985(昭和60年)

公益信託TaKaRaハーモニスタフアンドを設立 1985(昭和60年)

「はたちまでストップ」企業広告を実施 1984(昭和59年)

「カムバック・サーモン・キャンペーン」開始 1979(昭和54年)



全国各地で料理講習会を開始 1954(昭和29年)

料理番組の先駆け「タカラお料理手帳」が放送開始 1954(昭和29年)

社会・環境活動の歴史

1990

1989(平成元年) ブラントン輸入販売開始

1985(昭和60年) “自然と社会と人間との調和”をめざす企業理念を制定

1984(昭和59年) タカラcanチューハイ発売

1983(昭和58年) 米国宝酒造株式会社設立

1980(昭和55年) タカラ料理酒発売

1977(昭和52年) 宝焼酎「純」発売

1972(昭和47年) 中国酒の輸入販売開始

1970(昭和45年) 中央研究所完成

1969(昭和44年) タカラみりん「ミリバック」発売

1968(昭和43年) 松竹梅(たけ)発売

1957(昭和32年) タカラビール発売

1933(昭和8年) 清酒「松竹梅」発売

1925(大正14年) 寶酒造株式会社創立

1912(大正元年) 寶焼酎発売

1842(天保13年) 酒造業開始

1842

1950

1960

1970

1980



会社・商品の歴史

東日本大震災で被災地給水を支援 2011(平成23年)

「お酒おつきあい読本」発行 2009(平成21年)

「TaKaRa田んぼの学校」開始 2008(平成20年)

お客様相談室のホームページ開設 2006(平成18年)

「緑字企業報告書」初刊発行 2005(平成17年)

17事業場でISO14001統合認証を取得 2005(平成17年)

妊産婦飲酒の注意表示実施 2004(平成16年)

「TaKaRaお米とお酒の学校」開始 2004(平成16年)

環境教育教材「リサイクルロード」発行 2004(平成16年)

各地自然災害被災地でボランティア活動実施 2004(平成16年)

阿武隈川きらきらキャンペーンに協賛 2003(平成15年)

ベロタクシーへの協賛開始 2002(平成14年)



地球環境大賞「地球環境会議が選ぶ優秀企業賞」受賞 2000(平成12年)

環境活動の基本理念制定 1999(平成11年)

タカラ本みりん「醇良」にはずせるキャップを採用 1999(平成11年)

「緑字決算報告書」初刊発行 1998(平成10年)

焼酎のはかり売り開始 1998(平成10年)

全社環境対策プロジェクト「エコチャレンジ21」開始 1997(平成9年)

商品に点字で「おさげ」表示を開始 1995(平成7年)

未成年者飲酒、飲酒運転の注意表示を開始 1995(平成7年)

阪神・淡路大震災で支援ボランティアスタッフを派遣 1995(平成7年)

四万十川の清流を守ろうキャンペーン開始 1994(平成6年)

北海道で宝焼酎「純」純「レジェンド」のリターナブルボトル化開始 1994(平成6年)

2010

2010(平成22年) フランスのフーデックス社の株式を取得

2008(平成20年) 松竹梅「白壁蔵(生酏純米)」発売

2008(平成20年) 本格焼酎「知心剣」発売

2007(平成19年) タカラCANチューハイ「直搾り」発売

2006(平成18年) TaKaRa「焼酎ハイボール」発売

2006(平成18年) 宝ヘルスケア株式会社設立



2004(平成16年) コンプライアンス推進室を設置

2003(平成15年) 松竹梅「天」発売

2002(平成14年) TaKaRaグループ持株会社体制へ移行

2001(平成13年) 全量芋焼酎「刻者」発売

2001(平成13年) 「白壁蔵」完成

2001(平成13年) 企業理念の改定および行動規準の制定

2000(平成12年) タカラ有機本みりん発売

2000(平成12年) 品質保証部を設置

2000(平成12年) 全工場でISO9002認証取得完了



2000

1996(平成8年) お客様相談室を設置



1995(平成7年) 北京寛宝食品有限公司(現在の宝酒造食品有限公司)設立

1994(平成6年) 本格米焼酎「よかいち」全国発売

1994(平成6年) 環境・広報室を設置